

上島架橋「生名橋」安全祈願祭・起工式挙行

平成18年3月23日、弓削佐島の佐島漁港において、愛媛県及び上島町による佐島～生名島間を結ぶ一般県道岩城弓削線「生名橋」の安全祈願祭及び起工式が挙行され、加戸守行愛媛県知事、上村俊之上島町長をはじめ、元参議院議員の西田司氏、地元国会議員、愛媛県議会議員、上島町議会議員、工事関係者など約80人が参列しました。

まず初めに佐島八幡神社の福田友徳宮司と生名八幡神社の西村淳子宮司による安全祈願祭が司られ、祝詞奏上、清祓の儀、鍬入の儀、玉串奉奠などの神事が厳かに執り行われました。

神事終了後には、弓削高等学校のトーンチャイムグループ「インフィニティ」による「栄光の架橋」が演奏され、参列者へ上島町の架橋への思いを伝えてくれました。

続いて起工式に移り、加戸知事による工事着工への感謝の意を込めた挨拶、工事の概要説明、来賓祝辞が行われました。続いて、生名小学校の村上尚広さんによる生名橋に寄せる期待を込めた「待ちに待った生名橋」と題した作文が朗読され、最後に上村町長による挨拶が行われました。

続いて杭打ち式が執り行われ、地元住民らも見守る中、加戸知事がボタンを押すのと同時に架橋地点の杭打ちが開始、弓削高生らによるくす玉開披が行われ、華々しく生名橋着工を祝いました。

この生名橋は、建設コスト削減のため国内初の主塔に鉄筋コンクリートを用いた鋼・コンクリート混合の斜張橋（橋長515メートルの1.5車線道路）で、総事業費は50億円となります。完成は、2010年（平成22年）3月頃の予定です。



会場では上島町の特産品販売が行われました



発初の儀（右から、加戸知事、官県議会議員、上村町長、田窪町議会議員）



西村宮司による修祓の儀



西田氏による玉串奉奠



福田宮司による祝詞奏上



工事関係者による堀初の儀



加戸知事挨拶



インフィニティのトーンチャイム演奏



村上尚広さんによる作文の朗読



官県議会議員祝辞



生名橋完成予想図



上村町長挨拶

春らんまん

いわぎ桜まつり



鯉のほりを着けてパラグライダー＝



多くの方が元気に登山しました



岩城産柑橘や野菜などの販売も大盛況



花見アイスを楽しむみなさん



そこかしこでお弁当を広げてお花見



山頂まで登りきってひと休み



展望台にもお花見客がいっぱい



島本陣岩城太鼓の演奏

4月9日、恒例の「いわぎ桜まつり」が開催され、町内外から約4000人のお客さんが訪れました。近年、車で訪れる方が多くなり、細い山道を往来するのが危険になったため、今年からお客さんには「桜ウォーク」として、北広場から積善山山頂までの3.6キロメートルの道程を、美しい桜を眺めながらウォーキングしていただきました。山頂までの道程には特産品やお弁当販売やお接待処が数箇所設けられ、お客さんたちはきびしい山登りながらも、休憩を挟みながら楽しんでいました。今年は少し冷え込みが続いたせいか、頂上付近の桜は満開とはいきませんでした。積善山展望台まで登りきったお客さんは、ウォーキングの達成感とともに美しい風景を満喫していました。